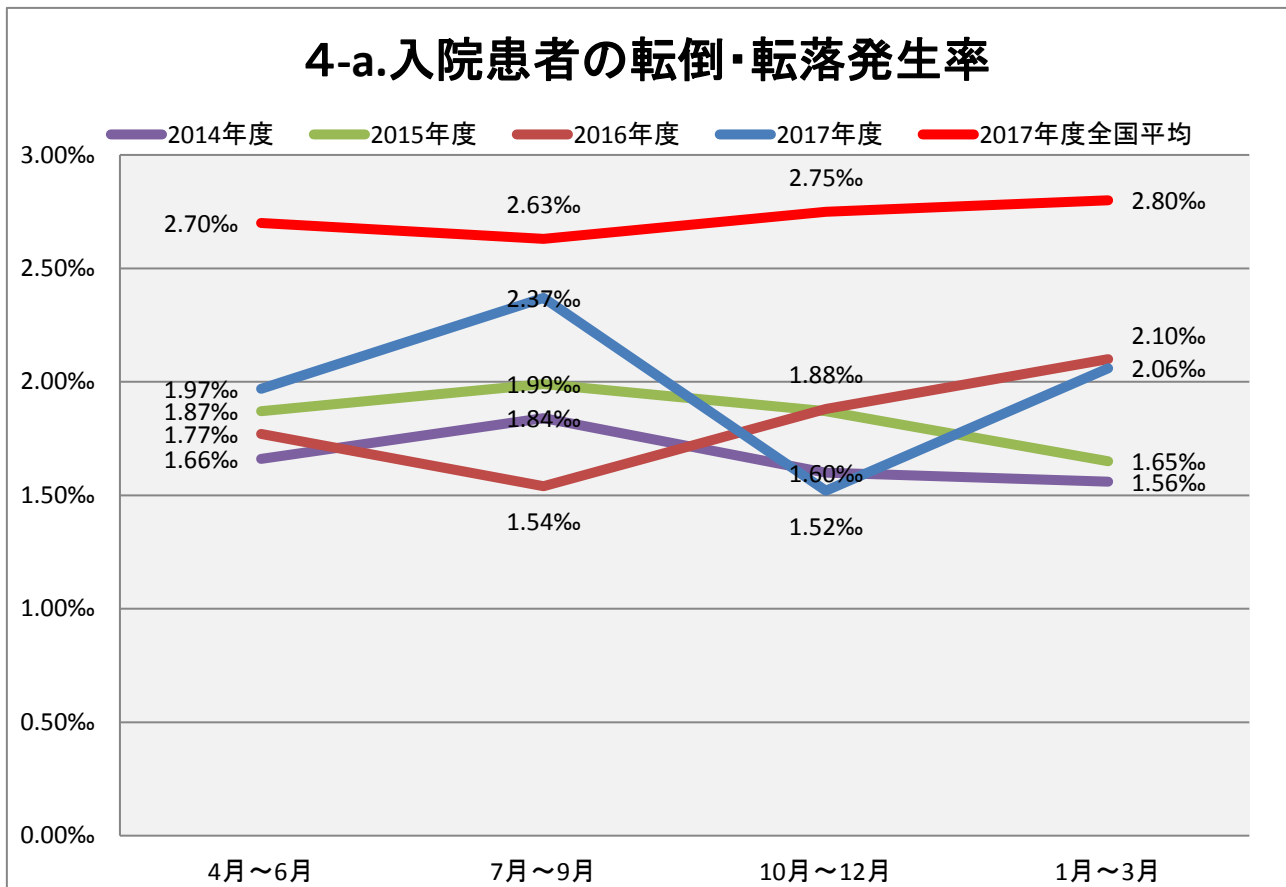


#### 4-a.入院患者の転倒・転落発生率

##### (1)調査結果



調査期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
2017年度	1.97‰	2.37‰	1.52‰	2.06‰
2016年度	1.77‰	1.54‰	1.88‰	2.10‰
2015年度	1.87‰	1.99‰	1.87‰	1.65‰
2014年度	1.66‰	1.84‰	1.60‰	1.56‰
2017年度全国平均	2.70‰	2.63‰	2.75‰	2.80‰

- (2) 指標の説明  
 患者の傷害に至らなかった転倒・転落事例をも報告し、転倒・転落の原因や要因について分析、予防策を講じることは、傷害予防のために必要です。本指標は、発生件数を追跡することにより、予防の取り組みを効果的に行えているかどうかを判断するために有効と考えられます。
- (3) 定義  
 分子: 医療安全推進課へインシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数  
 分母: 入院延べ患者数  
 ※ ‰(パーミル)・・・1000分の1を1とする単位
- (4) 考察  
 院内マニュアルに基づき、患者さんやご家族と協力して、予防対策を実施しています。また、事故が発生した場合においても、フローチャートに沿ってレポートを提出し、改善に努めています。